

外来生物メリケントキンソウ

原産地	南アメリカ
発芽	一般的に秋（10月ごろ）、ときに春（3月ごろ）
開花	4～5月（直径は10mm程度で薄い黄色）
結実	5～6月（果実が硬くなる危険な時期）
生育地	公園、空き地、芝生、運動場など地肌がみえる明るい場所
高さ	5～10cmで、地面をはうように生える
特徴	小さな明るい緑色の草。熟した実には2mmほどの小さなトゲがあり、このトゲが肌に刺さりケガをするおそれがある 靴裏にトゲが刺さるなどして、分布が広がる
注意点	トゲが出る5～6月頃は、芝生や草村では裸足で歩かない、地べたに直接座らない等の注意が必要。また、ペットの散歩の際も注意が必要。
駆除	<ul style="list-style-type: none">・駆除の時期は、開花前（3月頃）が最も効果的・地際で刈り取る（刈り払い機も有効）、除草剤を散布する等の方法がある・結実前は手で取ることも可能



①公園に生えている様子



②1株



③実の部分



④トゲの部分（実が割れたあと）